学校番号	3010

令和5年度 工業（ビジュアルデザイン） 科

教科	工業	科目	デザイン実践	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	デザイン実践（実教出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。
・作品制作を通して、素材や技法について学びます。
・社会や生活における諸課題の解決に向けたデザインの役割について、意識しながら取り組んでください。
・作品制作には真摯に向き合い、提出期限を必ず守ってください。

履修条件

なし

2　学習の到達目標

⑴デザインについて社会や生活との関係を踏まえて理解するとともに、関連する知識・技術を身に付けるようにする。
⑵デザインにより解決できる課題を発見し、技術者として科学的な根拠に基づき構想を立て解決する力を養う。
⑶デザインによる豊かで快適な生活空間を構築する力の向上をめざして自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各課題において技法や材料に関心を持ち、それぞれの特性を理解し、適切に表現する知識・技術を身に付けている。	各課題を社会や生活のニーズの視点で捉え、実際のデザイン事例を踏まえて考察し表現する力、技法や材料を適切な手法を持って選択し、課題を分析したり、分析の過程や結果を考察し、判断することができる。	デザイン案を粘り強く考え、課題を発見して解決をめざしている。技術の習得に向けて、過程を振り返り、改善を試みている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1班	陶芸	やきものについて 成形技術の習得（基本） ・手びねり ・玉づくり ・紐づくり ・釉薬かけ	a:陶芸に関心を持ち、成形技術を身に付けて作陶することができる。 b:基礎的な知識や技術を身に付け、制作意図に応じて、創造的な表現方法で制作を行っている。 c:提出期限を守り、意欲的に取り組んでいる。	観察 ワークシート 作品	観察 ワークシート 作品	観察 ワークシート 作品 提出状況
2班	クラフト	素材（木材）について ・木工技術の習得 ・作品制作	a:木材に関心を持ち、工作技術を身に付けて制作することができる。 b:基礎的な知識や技術を身に付け、制作意図に応じて、創造的な表現方法で制作を行っている。 c:提出期限を守り、意欲的に取り組んでいる。	観察 ワークシート 作品	観察 ワークシート 作品	観察 ワークシート 作品 提出状況
3班	染色	絞り染めについて ・演習課題 ・作品制作	a:染色に関心を持ち、絞り染技術を身に付けて制作することができる。 b:基礎的な知識や技術を身に付け、制作意図に応じて、創造的な表現方法で制作を行っている。 c:提出期限を守り、意欲的に取り組んでいる。	観察 ワークシート 作品	観察 ワークシート 作品	観察 ワークシート 作品 提出状況

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度